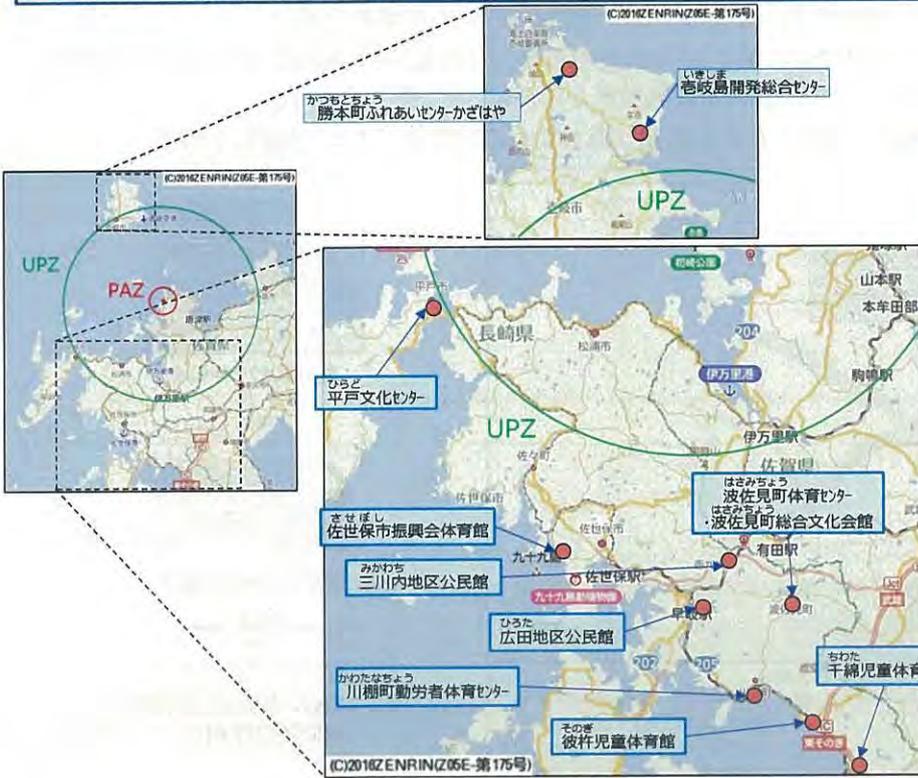


# 長崎県における避難退域時検査場所の候補地

長崎県では、緊急時の避難を円滑に行うため、UPZ内人口や避難経路等を考慮し、避難元市町と各避難退域時検査場所の対応付けを行ったうえで、原則として避難先市町に設置される救護所を候補地としてあらかじめ準備。



検査場所通過する避難元市町  
長崎県 (10か所)

| 検査場所                                   | 避難元市町     |
|--|-----------|
| はさみちよう 波佐見町体育センター<br>はさみちよう 波佐見町総合文化会館 | まつうらし 松浦市 |
| かわたなちよう 川棚町勤労者体育センター                   |           |
| そのぎ 彼杵児童体育館                            | させぼし 佐世保市 |
| ちわた 千綿児童体育館                            |           |
| みかわち 三川内地区公民館                          | させぼし 佐世保市 |
| ひらた 広田地区公民館                            |           |
| させぼし 佐世保市振興会体育館                        | ひらど 平戸市   |
| ひらど 平戸文化センター                           | ひらど 平戸市   |
| かつもとちよう 勝本町ふれあいセンターかざはや                | いましま 老岐市  |
| いましま 老岐島開発総合センター                       |           |

(凡例)  
●: 避難退域時検査場所 (候補地)

# 福岡県における避難退域時検査場所の候補地

福岡県では、緊急時の避難を円滑に行うため、UPZ内人口や避難経路等を考慮し、避難元市と各避難退域時検査場所の対応付けを行ったうえで、原則として避難先に設置される救護所を候補地としてあらかじめ準備。

検査場所候補地 福岡県 (48か所)



(凡例)  
●: 避難退域時検査場所 (候補地)  
(同市町内の他の避難退域時検査場所を含む)

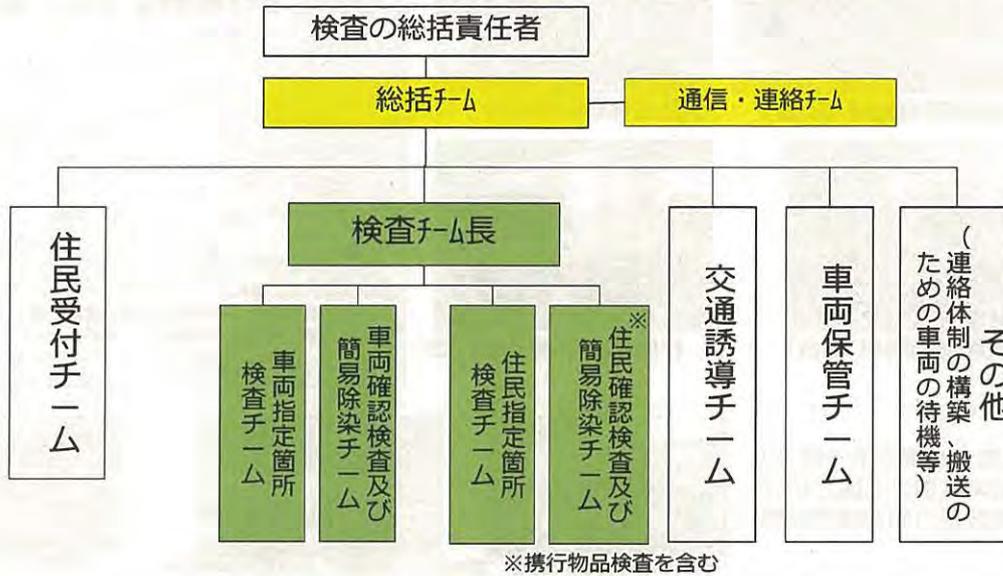
※1 近接する農業者トレーニングセンターに避難する住民の避難退域時検査も実施  
※2 近接する体育センターに避難する住民の避難退域時検査も実施

| 市町          | 検査場所                  | 避難元校区    |
|-------------|-----------------------|----------|
| 福岡市         | 福岡市立福岡女子高等学校体育館、他10施設 | 引津 可也 姫島 |
| むなかたし 宗像市   | Mメイト宗像市民活動交流館         |          |
| こが 古賀市      | 古賀市民体育館               |          |
| ふくつ 福岡市     | 福岡市中央公民館、他2か所         |          |
| しんぐう 新宮町    | 新宮町民体育館               |          |
| ひさやま 久山町    | 久山会館                  | いせさん 一貴山 |
| ちくしのし 筑紫野市  | 勤労青少年ホーム※1            | いせさん 一貴山 |
| させくりまち 篠栗町  | 篠栗町民体育館               | いせさん 一貴山 |
| しめまち 志免町    | シーメイト                 |          |
| 福岡市         | 城南高等学校体育館、他11施設       | 福岡市      |
| ちくしがが 筑紫丘   | 筑紫丘高等学校体育館、他3施設       | ふかえ 深江   |
| かがが 春日市     | 春日市立春日中学校、他4施設        |          |
| おおのじよう 大野城市 | 大野城市総合体育館             |          |
| ださいふし 太宰府市  | 太宰府市総合福祉センター※2        |          |
| なかがわし 那珂川市  | 那珂川市民体育館              |          |
| うみやま 宇美町    | 宇美南町民センター             |          |
| すえまち 須恵町    | 須恵町地域活性化センター          |          |
| 粕屋町         | 粕屋町生涯学習センター サレバカサヤ    |          |

# 避難退域時検査場所の運営体制

- 避難退域時検査場所は、佐賀県、長崎県、福岡県及び原子力事業者が国、関係自治体、関係機関の協力のもと運営。
- 原子力事業者は備蓄資機材を活用し、検査・除染要員として950人程度の要員を避難退域時検査場所へ動員。一時移転等の状況に応じて、検査・除染以外の要員(500人程度)を調整。
- 指定公共機関(国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構・国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)は国及び関係自治体からの要請に基づき、要員及び資機材による支援を実施。

避難退域時検査場所における検査及び簡易除染の体制 (例)



※携行物品検査を含む

# 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構による協力体制

- 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構は、緊急時、国及び関係自治体の要請に基づき、オフサイトセンターに専門家、必要に応じ救急搬送車両等を派遣。また、必要に応じ、避難退域時検査等における指導・協力を実施。さらに、機構からは、原子力災害医療に関する相談への指導・助言も実施。

